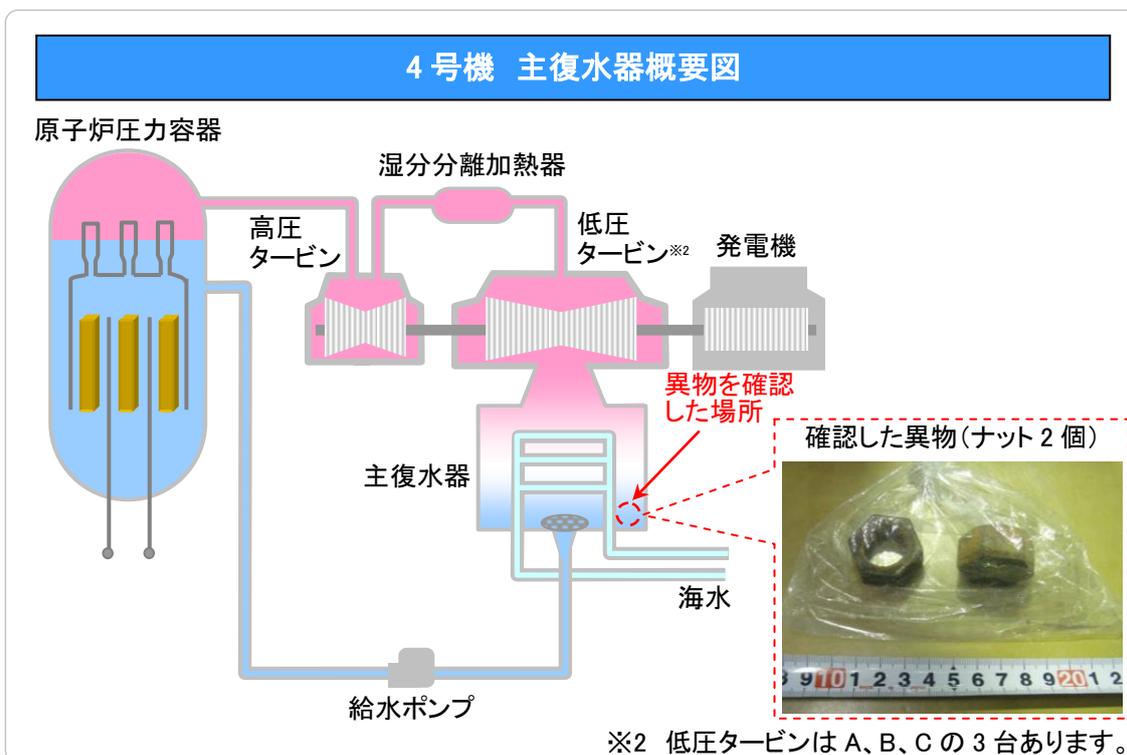


浜岡原子力発電所 4号機 主復水器内での異物確認について

2010年11月17日

発生号機	4号機（定期検査中） ：沸騰水型、定格電気出力 113.7 万キロワット
発生年月日	2010年11月16日
状況	<p>当社は、4号機定期点検作業の一環として、主復水器^{※1}の内部点検を実施したところ、17時30分頃、主復水器の中に異物(ナット2個)があることを確認し回収しました。</p> <p>主復水器は低圧タービン A、B、C にそれぞれ 1 台ずつあり、今回の異物は低圧タービン A につながる主復水器 A で確認しました。</p> <p>【異物(ナット2個)の大きさ(外径×内径×高さ)】 ・約 3cm×2cm×1.5cm</p>
今後の対応	今後、回収したナットの混入原因の調査を実施します。
放射能の影響	本事象は、放射性物質の漏えいに係わる事象ではありません。
お知らせ基準	「表 2-9 原子炉又は使用済燃料貯蔵プールで異物を発見したとき又は混入したとき。圧力抑制室等に異物を発見したとき。」に該当します。

※1 主復水器とは、発電のためタービンを回し終えた蒸気を、再び水に戻すための冷却器のことです。



以上